

令和4年度 事業報告書

自 令和4年4月 1 日

至 令和5年3月31日

公益財団法人戸田市国際交流協会

令和4年度事業報告書

1. 国際交流推進事業

(1) 国際交流茶会

実施日：令和5年2月18日（土）
場 所：戸田市新曽南多世代交流館（さくらパル） 2階 和室
参加者：75人（外国人27人、日本人38人、茶道ボランティア10人）
内 容：茶席1席
協 力：戸田市茶道連盟

(2) 外国人による日本語スピーチコンテスト 【総務委員会】

実施日：令和5年2月19日（日）
場 所：戸田市新曽南多世代交流館（さくらパル）
観覧者：61人
出場者：6人（中国2人、スリランカ1人、フィリピン1人、韓国1人、トルコ1人）
内 容：日本語を母語としない在住外国人が自国と日本の文化の違いや日本での生活などをテーマにスピーチし、審査員及び観覧者が審査を行い表彰した。

(3) 地域ふれあい交流プラザ

新型コロナウイルスの影響により、中止とした。

(4) ことばのひろば <試行>

実施日：令和4年6月29日～令和5年3月22日
10：00～11：30（月2回、水曜日：計19回）

実施方法：国際交流協会内会議室及びZoom、さくらパル

参加者：145人（延べ：外国人97人、日本人38人、子ども10人）

内 容：日本語をとおして様々な交流や情報共有しながら文化の違いを理解し、国籍を問わず親子でも参加できるグループを目的とし、試行的に活動を行った。

2. 国際協力推進事業

(1) 日本語教室 [全53回] 【国際理解委員会】

市内在住・在勤外国人が日本の生活に早く溶け込めるための日本語を日本語ボランティアと学習する。

日本語ボランティア登録者数：32人

実施期間	場 所	ボランティア	学習者
1期 5月～ 7月	戸田市新曽南多世代交流館 さくらパル 2階会議室 等	23人	44人
2期 9月～12月		28人	54人
3期 1月～ 3月		26人	56人
計（延べ）		77人	154人

毎週木曜日（19：00～20：30）・毎週土曜日（10：00～11：30）開催

(2) 日本語ボランティア養成講座 [全3回] 【国際理解委員会】

日本語ボランティアの養成及び日本語ボランティアのスキルアップのための講座

	実施日	実施内容	講師	人数
1	4月23日(土)	地域日本語支援の意義	東京外国語大学 教授 荒川 洋平 氏	29人
2	9月8日(木)	初級日本語の教え方	NPO法人 日本語教育研究所 理事 長崎 清美 氏	29人
3	12月8日(木)	言葉をおしえるということ	「多文化ひろば あいあい」代表 茨城大学大学院 理工学研究科 助教 福村 真紀子 氏	33人
計 (延べ)				91人

場 所：戸田市新曽南多世代交流館（さくらパル）

(3) 外国語講座 【国際理解委員会】

当協会の賛助会員等を対象に、国際交流を進める手段としての外国語を学んでいただくことを目的に開催した。

「はじめまして韓国語」

実施日：令和4年10月22日(土)～11月12日(土)、12月10日(土)、12月17日(土)
19:00～20:30 (毎週土曜日：全6回)

場 所：戸田市新曽南多世代交流館（さくらパル）

参加者：14人

講師：李 銀淑 氏
イ ウンスク

内 容：入門レベル（はじめて韓国語を学ぶ人）を対象とした韓国語講座

受講料：5,000円（賛助会員3,000円）

(4) ホームステイ及び多文化共生ボランティアの登録・紹介 【国際ボランティア委員会】

ア. ホームステイボランティア ※「埼玉県ワンナイトステイ事業」への協力

受入家庭登録件数：5家庭

紹介件数：2家庭（延べ）

	実施日	人数	国	備考
1	1月28日(土)～1月29日(日)	1人	バングラデシュ	日本語国際センター研修生
2		〃	スリランカ	〃

イ. 多文化共生ボランティアの登録・紹介

①通訳・翻訳

登録数：95人

登録者数：89人（実人数）

※2つ以上の言語の登録者がいるため、登録数と登録者数は同数ではない。

言語	登録数 (延べ)	紹介者数 (延べ)	備考
英語	36人	14人	1.翻訳 多文化共生市民意識調査票 (英語、中国語、韓国語、ベトナム語) ※中国語 職員対応
中国語	17人	7人	2.翻訳 戸田市長(2期)就任挨拶 (英語、中国語) ※職員対応
韓国語	8人	5人	3.通訳 ウクライナ避難民通訳 (ウクライナ語) ※職員対応
タガログ語	7人	7人	4.翻訳 高校指導計画書 (タガログ、英語)
ロシア語	6人	1人	5.翻訳 ウクライナ支援ビデオ (ウクライナ、ロシア語、英語) ※職員対応
ベトナム語	3人	6人	6.翻訳 高校指導計画書 (タガログ、英語)
フランス語	3人		7.翻訳 高校指導計画書 (タガログ、英語)
タイ語	3人		8.通訳 高校三者面談 (タガログ語)
インドネシア語	2人		9.翻訳 保育幼稚園家庭の状況届出書 (英語、中国語、ベトナム語) ※英語、中国語 職員対応
ネパール語	2人		10.翻訳 ゴミ出しルール (英語、中国語、韓国語、ベトナム語) ※英語、中国語 職員対応
ウクライナ語	2人	1人	11.翻訳 上戸田図書館利用案内 (英語、中国語、韓国語、ベトナム語) ※英語、中国語 職員対応
スペイン語	1人		12.翻訳 上戸田図書館利用案内 (英語、中国語、韓国語、ベトナム語) ※英語、中国語 職員対応
ポルトガル語	1人		13.翻訳 多文化推進計画概要版チェック (英語、中国語、韓国語、ベトナム語) ※中国語 職員対応
ルーマニア語	1人		14.翻訳 保険調査票 (中国語) ※職員対応
モンゴル語	1人		
ドイツ語	1人		
ミャンマー語	1人		
合計	95人	41人	

②イベント・専門相談員 33人

活動件数：4件 人数計：12人

(国際交流茶会1人、日本語スピーチコンテスト2人、国際ボランティア研修会2人、さくらパル祭り「ミニ国際交流フェア」7人)

(5) 国際ボランティア研修会 【国際ボランティア委員会】

ア. 楽しく身につくActive English

実施日：令和4年10月22日(土)

場所：戸田市新曽南多世代交流館(さくらパル)

参加者：12人

講師：アウロラ ドバシ 氏(フィリピン出身)

内容：リズムにあわせて英語を覚えながらテンポよく会話をつなげる研修

イ. 小学生英会話

実施日：令和5年2月26日(日) ①14:00~15:00 ②15:00~16:00

場所：戸田市新曽南多世代交流館(さくらパル)

参加者：①14人(14家庭) ②10人(6家庭)

講師：フォーシェ ママング ソランジュ 氏(さいたま市ALT)

詫間 恵理子 氏(さいたま市英語専科)

内容：全身で楽しもう!英語の学習

(6) 多文化交流ひろば 【国際ボランティア委員会】

はじめてのBONSAI

実施日：令和4年12月4日(日)

場所：戸田市新曽南多世代交流館(さくらパル)

参加者：29人

講師：小櫃 敏文 氏(安行小梅園)

内容：冬に咲かせる手のひらサイズの梅盆栽を作ろう

(7) 国際交流推進活動員の派遣

ア. 登録者数：14人

出身国	人数
中国	5人
韓国	2人
フィリピン	〃
タイ	1人
台湾	〃
インドネシア	〃
ブラジル	〃
ベトナム	〃

内容：国際理解教育の支援及び国際交流活動の推進のため、外国の文化や料理等を紹介することができる市内在住外国人を登録する制度

イ. 派遣数

	実施日	内容	人数
1	2月12日(日)	6年生「しのめタイム」 <戸田東小学校> ※場所：東部福祉センター	5人
		計(延べ)	5人

※上記については、国際交流推進活動員の他に、中国出身の協会事務局職員である楊建敏も参加した。

(8) 外国人防災訓練 【総務委員会】

災害に対する考え方や知識を持ち、防災意識を高め、有事の際にはお互いに助け合える地域づくりを推進するため、外国人を対象とした防災訓練を実施した。

実施日：令和4年12月18日(日)

場所：戸田市新曽南多世代交流館(さくらパル)及び新曽南庁舎駐車場

協力：戸田市危機管理防災課・戸田市消防本部・蕨警察署

参加者：49人(外国人23人)

内容：「戸田市で起きる災害」について(地震ザブトン体験)、蕨警察署より案内通報訓練、救命処置(胸骨圧迫・AED取扱い訓練)、消火訓練

(9) 外国人困りごと・生活相談窓口

ア. 戸田翔陽高校(中国語の通訳派遣)

	実施日	相談事項	対応
1	4月11日(月)	入学式	職員
2	12月17日(土)	入試説明会	職員
3	3月17日(金)	入学説明会	職員

イ. 喜沢中学校(中国語の通訳派遣)

	実施日	相談事項	対応
1	5月10日(火)	保護者面談	職員
2	7月25日(月)	保護者面談	登録ボランティア
3	9月14日(木)	三者面談	登録ボランティア
4	9月16日(金)	三者面談	職員

ウ. その他の相談

	実施日	相談事項	対応
1	5月17日(水)	日本語教室に関するボランティア相談	問合せのみ
2	6月15日(水)	ネパール人子供の日本語について	子どもの日本語教室紹介
3	7月1日(金)	ギニア人 履歴書補助	職員
4	7月21日(木)	ネパール人 日本語相談	問合せのみ
5	9月21日(水)	笹目中学校三者面談(中国人)	職員
6	10月12日(水)	就学時検診(中国語)	職員2名
7	12月21日(水)	笹目東小学校5年生お米のアンケート依頼	実施
8	1月18日(水)	日本人よりご近所トラブル相談	市役所紹介
9	2月17日(金)	協働推進課よりベトナム人ボランティア紹介	多文化共生ボランティア案内

(10) 外国人住民のための法律相談

外国人からの法律的な知識が必要な相談に対応するため、埼玉弁護士会の協力を得ながら、協会事務所内会議室にて実施した。

※毎月第2水曜日 1日3回 14:00~/15:00~/16:00~、費用は無料。

	実施日	相談事項
1	4月13日(水)	夫(日本)との離婚問題(モンゴル)
2	5月11日(水)	夫(日本)との離婚問題(ウクライナ)
3	10月12日(水)	妻(日本)との離婚問題(フィリピン)
4	11月9日(水)	在留ビザの延長(中国)
5	12月14日(水)	夫(イラン)の交通事故に係るトラブル(日本)
6	2月8日(水)	夫(ブラジル)のビザ更新(日本)

3. 国際交流及び国際協力に関する普及啓発事業

(1) 国際理解のためのワールドクッキング 【国際理解委員会】

新型コロナウイルスの影響により、中止とした。

(2) 国際理解講座 【国際理解委員会】

実施日：令和4年11月26日(土)

場所：戸田市新曽南多世代交流館(さくらパル)

参加者：25人

講師：在日モンゴル留学生会(モンゴル出身) 4人

N・アリウンツェツェグ氏(歌手：モンゴル出身)

アマルジャルガル ドルギオン氏(馬頭琴奏者：モンゴル出身)

内容：「知っているようで知らないモンゴルの文化」

- (3) オンライン中国語講座（中級） 「中国語を学び、中国文化にふれよう」
中国の人達とのコミュニケーションを取る一助として、中級の中国語の教室をオンライン方式により開講した。

実施日：令和4年4月27日（水）～6月22日（水） ※5月4日は休み

15：00～16：00 （毎週水曜日：全8回）

※6月25日（土）は交流会を開催（心身障害者福祉センター 料理実習室）し、
八宝粥・千層肉餅などの料理を作った。

実施方法：参加者が自宅からZoomにより、オンライン参加

参加者：3人

講師：楊 建敏（協会事務局職員）

内容：中級の中国語講座

受講料：7,000円（賛助会員5,000円）

- (4) 会報の発行、ホームページ及び協会公式Facebookページによる情報提供【広報情報委員会】

ア. 会報「TiFA」の発行

No.101	6月1日発行	6,000部（回覧）	※市内3駅への配架を実施
No.102	9月1日発行	〃 〃	〃
No.103	12月1日発行	〃 〃	〃
No.104	3月1日発行	〃 〃	〃

イ. ホームページ及び協会公式Facebookページ、協会公式Instagramによる情報提供

当協会のホームページ及び協会公式Facebookページから、当協会の情報を発信し、インターネットによる情報提供を行った。

また、令和4年度において、協会公式Instagramアカウントを開設し、Instagramによる情報提供を始めた。

- (5) 広報情報委員会講演会 【広報情報委員会】

実施日：令和4年7月10日（日）

場所：戸田市立教育センター

参加者：26人

講師：王 敏 氏（法政大学名誉教授）

内容：「宮沢賢治・ことばの源泉」

漢字文化を土壌とする宮沢賢治の「造語力」の根源と精神を紐解く

- (6) 市関係団体のイベント等への参加

ア. 戸田ふるさと祭り<8月20日（土）、21日（日）>

・活動の紹介、国際交流ボランティアの募集

・クイズに答えてくじ引き（ガラボン） 8/20：113人、8/21：129人 計：242人

・ウクライナ支援物品、オーストラリア雑貨の販売

ウクライナTシャツ（オリジナル版・プリント版）

ビーズアクセサリー、クリアファイル、ポストカードなど 売上合計：199,200円

イ. 戸田市シェイクアウト訓練<令和4年9月1日（木）、令和5年3月10日（金）>

事務局職員（6人）が訓練を行った。

ウ. ボランティアセミナー「外国人へのコミュニケーション」への講師としての協会職員の派遣<11月8日（火）>

戸田市社会福祉協議会主催による上記の講座へ、講師役として協会事務局職員

1人を派遣し、戸田市の外国人の現状と多文化共生、協会事業及びやさしい日本語についての説明を行った。

エ. 戸田マラソンin彩湖2022への協賛品(ボールペン300本)の提供 <11月20日(日)>

オ. 第7回 さくらパル祭り<3月25日(土)>

- ・「ミニ国際交流フェア」
 - ①文化体験コーナー(中国風結び飾り) 午前:3人 午後:5人
 - ②外国人とおしゃべりサロン 午前:34人(子15人) 午後:6人(子4人)
(午前:ベトナム、ネパール 午後:リバプール市日本語教師[オンライン]、インドネシア)
 - ③物品販売(中国風結び飾り18個、ウクライナ ランチバッグ5個)
- ・スタンプラリー ガラポン 100人

4. 海外都市交流事業

(1) 派遣事業

ア. 戸田市中学生海外体験派遣事業(オーストラリア・リバプール市)
新型コロナウイルスの影響により、中止とした。

イ. 戸田市青少年代表団海外交流派遣事業(中国・開封市)
新型コロナウイルスの影響により、中止とした。

代替事業として、下記のとおり実施した。

戸田市青少年オンライン海外交流事業(リバプール市・開封市)

実施日時

- ①令和4年8月3日(水) 9:00~10:30(リバプール市 ラーニア高校)
- ② " 11:00~12:30(開封市 集英中学校)
- ③令和4年8月4日(木) 9:00~10:30(リバプール市 ジェイムズバズビー高校)

参加者:①②戸田市 中高生 4人(中学生3人、高校生1人)

- ①リバプール市 ラーニア高校 24人(Year9 11人、Year10 13人)
- ②開封市 中学生 4人(中学3年生)
- ③笹目中学校 英語部 8人
- ③リバプール市 ジェイムズバズビー高校 日本語クラス 約20人

内容:①互いの市のプレゼンテーション及びQ&A・フリートークを行い、交流した。
②互いの市のプレゼンテーション及び出し物の発表を行い、交流した。
③互いの市のプレゼンテーション及びQ&A・フリートークを行い、交流した。

(2) 受入事業

ア. 開封市青少年友好代表団の受入
新型コロナウイルスの影響により、中止となった。

イ. リバプール市青少年代表団の受入
新型コロナウイルスの影響により、中止となった。

・参考

①「日本ー中国（河南省）友好都市青少年書画交流展」への参加

日中国交正常化50周年に当たり、河南省人民対外友好協会が主催する標記書画交流展への出展依頼があったことから、市内中学校に呼び掛け、下記のとおり交流展に参加した。

実施方法：オンライン

参加者：書6人、画11人、Vlog（動画）4人

参加者内訳：①戸田東中学校（書1人、画4人） ②笹目中学校（画1人） ③新曽中学校（画1人）
④美笹中学校（書4人、画3人） ⑤喜沢中学校（書1人、画2人）
⑥オンライン海外交流事業参加者（Vlog4人）

②2023年トルコ・シリア地震救援金に係る募金の実施

協会にて募金を実施したところ、下記のとおり募金額78,416円が集まり、戸田市福祉総務課から日本赤十字社を通じて、寄付した。

期間：令和5年2月19日（日）～3月31日（金）

※令和5年度においても、5月30日（火）まで引き続き実施いたします。

5. ウクライナ避難民生活相談センター事業

(1) 戸田市ウクライナ避難民生活相談センターの運営

ア. 時期：令和4年6月2日 設置

イ. 場所：公益財団法人戸田市国際交流協会内

ウ. 対象者：戸田市内在住のウクライナ避難民 6世帯15人（令和5年3月31日現在）

エ. 業務内容

- ①ウクライナ避難民に対する日常生活全般に係る適切な情報の提供、案内、相談等に関する事（買い物・病院・銀行などへの同行）
- ②ウクライナ避難民に対する通訳に関する事
- ③ウクライナ語の翻訳に関する事
- ④ウクライナ避難民を対象とする日本語教室に関する事

標記センターのライフカウンセラーとして、ウクライナ語のできるパートタイマー職員（1人）を6月7日付にて雇用し、下記の件数の業務を行った。

件数：160件（通訳56件、翻訳8件、同行41件、その他55件）

※6月～9月分（4ヶ月分）の標記センターの運営費及び下記（4）の経費については、戸田市水道協同組合からの寄附100万円を活用

※10月～3月分（6ヶ月分）の標記センターの運営費及び下記（2）～（4）の経費については、日本財団からの助成金214万円を活用

(2) 懇親クッキング交流会

実施日：令和5年2月5日（日）

場 所：上戸田地域交流センター あいパル（キッチンスタジオ）

参加者：38人（ウクライナ避難民12人、寄付者・支援者11人、寄付者[当日参加]4人、市関係者4人、市職員2人、マスコミ5人）

内 容：ウクライナ料理を避難民自身が作ることにより、ウクライナ避難民同士をはじめ、支援者・関係者との交流を深めるために実施した。

(3) 東京ディズニーランド見学研修

実施日：令和5年3月2日（木）

場 所：東京ディズニーランド

参加者：ウクライナ避難民14人及び随行事務局職員3人 計17人
内 容：東京ディズニーランドを訪れることにより、ウクライナ避難民同士の
交流・懇親を図り、今後の日本及び戸田市での生活をリラックスして
過ごせるものとなるよう実施した。

(4) ウクライナ物品制作

ウクライナ避難民がデザインした物品（Tシャツ・エコバッグ）を戸田ふるさと
祭り、健康福祉の杜まつり、商工祭等のイベントにて販売し、売上について在日
ウクライナ大使館への寄附金として贈呈及びウクライナ避難民への交付を実施した。

※ウクライナTシャツの作成に係る経費の一部については、戸田西ロータリークラブからの寄附10万円を活用

(5) ウクライナひまわり寄附金

ウクライナ避難民への人道支援に係る寄附金として、当面の生活を支援するため、
「ウクライナひまわり寄附金」を開設し、広報戸田市をはじめ、協会ホームページ・
Facebook等にて広く市民の皆さまへ寄附を呼び掛けたところ、131,430円をご寄附いた
だいた。

(6) 在日ウクライナ大使館への寄附金の贈呈

在日ウクライナ大使館を訪問し、Tシャツ売り上げ、戸田ふるさと祭り、戸田
マラソンでの募金など、計25万円を寄付した。

実施日：令和4年11月29日（火）

出席者：戸田市関係 6人

ウクライナ避難民2人

菅原文仁戸田市長（協会理事長）、市職員（市長公室）1人

協会事務局（ウクライナ ライフカウンセラー、事務局職員）2人

応対者：2人（コルスンスキー セルギー 駐日ウクライナ特命全権大使、大使館書記官）

(7) 戸田市ウクライナ避難民生活安定支援金の交付

ウクライナひまわり寄附金（131,430円）及び支援物品の売上金（12,500円）を
原資とした、戸田市ウクライナ避難民生活安定支援金（合計：143,930円 1人当
たり約9,595円）を避難民の皆さんへ交付した。

・参考

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に当たり、ウクライナ人道支援募金の実施
協会及び市役所内2か所に募金箱を設置したところ、下記のとおり募金額
23,988円が集まり、戸田市福祉総務課から日本赤十字社を通じて、寄付した。

【令和4年度分】 協会分3,033円＋市役所小計：20,955円＝23,988円

※令和3年度及び令和4年度 募金合計額（期間：令和4年3月3日～5月26日）

【令和3年度分】 338,342円＋【令和4年度分】 23,988円＝362,330円

6. その他

(1) 賛助会員加入状況

	個人会員	団体会員
令和4年度当初	579人	11団体
令和5年3月31日	414人	11団体

個人会員 年間一口 1,000円

団体会員 年間一口 10,000円

(2) 委員会加入状況

委員数：33人

委員会名	委員数
総務委員会	3人
市民交流委員会	0人
国際ボランティア委員会	11人
国際理解委員会	14人
広報情報委員会	5人

7. 会議等開催状況

(1) 理事会の開催

会議名	開催日	場所	主な案件
第1回理事会	令和4年 4月20日(水)		※決議の省略(みなし決議)：副理事長、常務理事の選定
第2回 "	令和4年 5月19日(木)	新菅南多世代交流館	令和3年度事業報告・決算
第3回 "	令和4年 6月21日(火)		※決議の省略(みなし決議)：理事長、副理事長、常務理事の選定
第4回 "	令和4年 7月 8日(金)		※決議の省略(みなし決議)：補正予算(第1号) 戸田市水道協同組合寄付金に係るウクライナセンター費関係
第5回 "	令和4年10月17日(月)		※決議の省略(みなし決議)：補正予算(第2号) 日本財団助成金に係るウクライナセンター費関係
第6回 "	令和5年 3月10日(金)	新菅南多世代交流館	令和5年度事業計画・予算、補正予算

(2) 評議員会の開催

会議名	開催日	場所	主な案件
第1回評議員会	令和4年 6月 2日(木)	新菅南多世代交流館	令和3年度事業報告・決算、役員を選任
第2回 "	令和4年 7月 8日(金)		※決議の省略(みなし決議)：補正予算(第1号) 戸田市水道協同組合寄付金に係るウクライナセンター費関係
第3回 "	令和4年10月17日(月)		※決議の省略(みなし決議)：補正予算(第2号) 日本財団助成金に係るウクライナセンター費関係
第4回 "	令和5年 3月28日(火)	新菅南多世代交流館	令和5年度事業計画・予算、補正予算、役員・評議員の選任

(3) 委員会役員会議の開催

会議名	開催日	主な案件
第1回委員会役員会議	令和4年 4月26日(火)	職員担当業務について、令和4年度委員会別事業及び予算 第2次戸田市多文化共生推進計画の策定について(戸田市協働推進課説明)

(4) 委員会編成等検討委員会の開催

会議名	開催日	主な案件
第1回会議	令和5年 2月28日(火)	委員会設置の概要説明、委員長選出及び副委員長指名、課題整理と共通認識